

ひろしまハンドボール

No 113

2014. 5. 1



hiroshima handball

発行 広島県ハンドボール協会

発行人 山本一

〒731-0192

広島市安佐南区祇園5丁目37-1

広島経済大学教育・学習支援センター内

Tel 082-871-9345

Fax 082-871-1021

2014年スタッフ

■湧永製薬■

オーナー 湧永 寛仁（再任）
部長 斎藤 正（新任）
監督 中山 剛（復帰）
コーチ 杉山 裕一（新任）
主将 今井 昭仁（再任）
主務 坂本 伸博（再任）

■マイプルレッズ■

オーナー 山西 泰明（再任）
G M 高西 宏昌（再任）
GM代行 檀上 征彦（再任）
部長 山本 一（再任）
副部長 吉近 充洋（新任）
監督 吳 成玉（再任）
コーチ兼選手 大前 典子（再任）
コーチ 堂面 妙子（再任）
主将 増田 寛那（新任）
主務 安斎 千尋（再任）

強力タッグで名門復活 賴む



湧永 中山監督 再登板

新主将に増田

マイプル

広島マイプルレッズは大きなスタッフの変動はない。吉近コーチが副部長でフロント入り、コーチは2人体制となった。

一方、河田主将が現役を退き、後任には日本代表の増田寛那が指名された。

コーチには杉山氏

中山監督は4年ぶりで、7年ぶりに再登板となる。杉山コーチは「選手の力を使い出すことが仕事」と抱負を語った。杉山コーチは「個の強さを引き出しきれると、自分を語った。杉山コーチは「選手の力を引き出すことが仕事」

中山監督は4年ぶりで、7年ぶりに再登板となる。杉山コーチは「選手の力を使い出すことが仕事」

新たな人生へ船出

マイプルレッズは河田・山口が退部



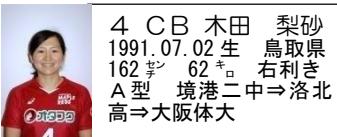
河田 早紀



山口 彩

広島マイプルレッズで今シーズン、コートから姿を消すことになったのは河田早紀、山口彩の2人。

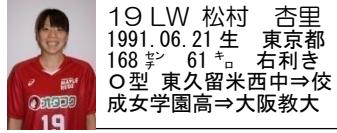
河田は大阪体大から2008年に入部、6年間、主に守りの大黒柱として活躍。昨シーズンは主将を務めた。日本リーグ74試合で19得点。山口は富士大から昨年入部。日本リーグで16試合にベンチ入りしたが、得点はなかった。また日本リーグ通算101得点の安斎は主務を主体にチームを支える。



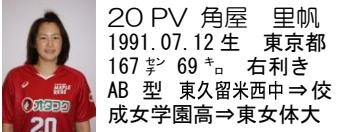
4 CB 木田 梨砂
1991.07.02生 鳥取県
162cm 62kg 右利き
A型 境港二中⇒洛北高⇒大阪体大



9 RW 門谷 舞
1991.07.29生 岐阜県
163cm 58kg 左利き
B型 中山中⇒飛騨高山⇒東女体大



19 LW 松村 杏里
1991.06.21生 東京都
168cm 61kg 右利き
O型 東久留米西中⇒佼成女学園高⇒大阪教大



20 PV 角屋 里帆
1991.07.12生 東京都
167cm 69kg 右利き
AB型 東久留米西中⇒佼成女学園高⇒東女体大



21 CB 笠木 美希
1991.07.09生 東京都
165cm 59kg 右利き
A型 東久留米西中⇒佼成女学園高⇒東女体大

新戦力

新しい風になる！

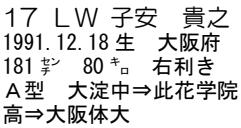
マイプル

新しい風をチームに吹き込む！日本リーグを戦う湧永製薬、広島マイプルレッズに大きな期待を背負い、希望に胸を膨らませた新戦力が加わった。

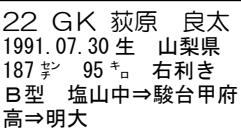
湧永製薬は3人、マイプルレッズには5人。いずれも即戦力と期待されており、リーグ奪回に向けて1日も早くコートで暴れてもらいたい。



10 RW 稲毛 隆人
1991.11.09生 香川県
182cm 87kg 左利き
O型 塩江中⇒香川中央高⇒大阪体大



17 LW 子安 貴之
1991.12.18生 大阪府
181cm 80kg 右利き
A型 大淀中⇒此花学院高⇒大阪体大



22 GK 萩原 良太
1991.07.30生 山梨県
187cm 95kg 右利き
B型 塩山中⇒駿台甲府高⇒明大



修道・山陽に栄冠

男子・呉工、広 女子・三津田・賀茂も代表

男子の準決勝はともに接戦を演じ、前半3点のリードを許した修道が後半に逆転、1点差でかわした。呉工も前半は2点リードされて折り返したが、後半追いつき、延長で向原に競り勝った。決勝では修道が後半、呉工の攻撃を3点で抑え快勝した。

女子は選抜初出場の山陽が2試合とも圧勝した。

2014シーズンの開幕を告げる中国高校選手権県予選は県高校選手権を兼ねて4月12、13日に東広島運動公園体育館で開かれ、男子は修道が6年ぶりの優勝、女子は山陽が初の栄冠に輝いた。男子の呉工、広、三津田、賀茂とともに今月10日から境港市民第一体育館などで行われる中国高校選手権に県代表として出場する。

■中国高校選手権県予選 成績■

【男子】

△1回戦

三津田24(12-2、12-11)13西条農
賀茂24(12-7、12-15)22山陽

祇園北37(18-4、19-7)11如水館
廿日市32(16-4、16-7)11城北

△準々決勝

修道29(18-8、11-6)14三津田
広24(9-9、11-11)7MTC4-2)22賀茂

呉工24(10-10、14-6)16祇園北
向原30(14-8、16-13)21廿日市

△準決勝

修道16(7-10、15-5)15広
呉工35(13-15、14-12)
延長8-6)33向原

△3位決定戦

広22(10-13、12-7)20向原

△決勝

修道29(14-10、15-3)13呉工

【女子】

△1回戦

清水ヶ丘21(11-11、10-5)16桜が丘

三津田14(6-5、8-4)9祇園北

△準決勝

山陽38(18-2、20-5)7清水ヶ丘
三津田20(10-4、6-12)
延長4-2)18賀茂

△3位決定戦

賀茂26(10-6、16-3)9清水ヶ丘

△決勝

山陽38(20-9、18-9)18三津田

高学年男子は
安芸高田2勝
県小学生L開幕

県小学生リーグ
は4月5日、東区
スポーツセンター
で開幕。高学年男
子は安芸高田H
C、同女子はH
C、向原がそれぞれ2
勝と好発進した。

▽高学年男子
安芸高田24(11-3、13-2)5HC向原
メイプル13(7-1、6-8)9呉JrHC
安芸高田20(7-3、13-3)6メイプル
呉JrHC25(14-5、11-6)11HC向原
▽高学年女子
HC向原22(12-1、10-6)7安芸高田
HC向原14(6-4、8-9)13安芸高田
▽低学年混成
安芸高田13(6-5、7-4)9HC向原
メイプル7(3-2、4-3)5呉JrHC
呉JrHC6(3-3、3-2)5HC向原
呉JrHC9(4-4、5-4)8安芸高田

春季一般選手権は広経大

ジャパンオープン予選 日新と海自が代表

県春季一般選手権、ジャパンオープントーナメント県予選、全国クラブ選手権西地区大会県予選は4月4月19、20日に日新製鋼呉体育館で開かれた。

一般選手権は広経大が呉クラブの追い上げをかわし優勝した。ジャパンオープンは日新製鋼と海自江田島、クラブ選手権は広島HCが今月17、18日に呉市体育館などでの中国予選に出場する。

■平成26年度県春季一般選手権 成績■=男子

△1回戦

広経大44(22-5、22-6)11修道大
呉クラブ25(9-10、16-3)13尾道市大

△決勝

広経大27(15-6、12-13)19呉クラブ

■ジャパンオープンT県予選 成績■=男子

マリーグ戦

日新製鋼36(13-11、23-9)20マツダ
日新製鋼37(15-8、22-7)15海自江田島
海自江田島33(16-9、17-8)17マツダ
*順位 ①日新製鋼2勝②海自江田島1勝1敗③マツダ2敗

■全国クラブ選手権西大会県予選 成績■=男子

△決勝=参加2チーム

広島HC29(14-10、15-15)25AWC

★広島地区高校春季大会★

(4.19、20 向原高体育館)

【男子】1回戦 向原21-12山陽、廿日市25-11城北、賀茂22-9西条農、修道23-16祇園北▽
5-8位決定予備戦 山陽28-15城北、祇園北20-13西条農▽
5、6位決定戦、祇園北21-15山陽▽7、8位決定戦、城北23-16西条農▽準決勝 向原27-22廿日市、修道21-19賀茂▽3位決定戦 賀茂30-25廿日市▽決勝
向原27(15-13、12-9)22修道

【女子】1回戦 山陽43-10桜が丘、賀茂9-8祇園北▽3、4位決定戦、祇園北23-18桜が丘▽決勝
山陽22(13-3、9-10)13賀茂

★中国中学生選抜交流大会★

(3.29、30 利比パレッジ周南総合SC)=広島関係

【男子】予選リーグA組 ②呉中央中、同C組 ③修道中▽4-6位決定リーグ ⑥呉中央中、同7-9位決定リーグ ⑨修道

【女子】予選リーグD組 ②メイプルJr▽4-6位決定戦 ⑥メイプルJr



子どもクリニックや紅白戦

湧永製薬・メイプルレッズ

笑顔満開 ファン感謝デー

湧永製薬、広島メイプルレッズのファン感謝デーが4月29日、広島市東区スポーツセンターで開かれ、ハンドボールを通して満開の笑顔が会場内に咲き誇った。

両チームの選手による子供たちのクリニックのあと、現役を退いた選手や新人の紹介、紅白戦などがあり、歓声に包まれた。

退部選手を代表して13年間湧永のゴールを守った松村選手が「応援ありがとうございます」と感謝の言葉を述べ大きな拍手に送られた。